

北市民健康文化センターの課題及びコンセプトに係る意見取りまとめ一覧

1 施設の課題（漏れている視点等）

	内 容
1	施設単体の課題が挙げられてるが、利用者数・活用、プール授業、会議室等、利用料収入等、ほぼ全ての項目について、他の民間施設や公共施設との機能の代替や補完との兼ね合いで決まる部分が大きいため、他施設・他部局との関係・連携を考慮する視点が必要。
2	運営管理者や専門業務の委託先といった担い手・PPP 等の在り方は、地域との連携、自主事業のメニュー、他施設との連携等の点で、サービスの質や収支改善に影響を与えるため、課題・検討対象とすべき。
3	利用者の固定化と少なさが指摘されるため、地域との関係の再整理が必要。全市施設的な機能と、市内他施設と分担する機能、地元地域を対象とする機能といった空間・対象者を明確にした整理が必要では。
4	管理開始後 20～40 年の運用を考えると、地域の人口減少の一方でリニア新駅開業に伴う業務地区や交流人口の増加といった地域の変化の影響をどのように考えるかなどの長期的な課題認識が必要。
5	地域への広報やネーミングの影響などは短期的に改善が可能と思われる。それらの改善や新施設で必要と思われるソフトの取組は、残りの指定管理期間の仕様として社会実験的に実施して検討に活かしてはどうか。
6	S D G s の視点
7	財政負担軽減のための視点
8	温暖化対策（地中熱利用の空調システム、バイナリー発電、太陽光発電、蓄電池の検討）、地域防災、I C T 対応（W i F i、ローカル 5 G、e スポーツなどの検討）
9	交通の便・アクセスが悪い。もう少し、コミュニティバスの活用はできないか。
10	学校プールのプールの授業の受入を考え、25m プール、流れるプール、障害者プール他、プールのあり様を検討したらどうか。
11	北清掃工場が定期点検の時、余熱供給が停止になり休館となる
12	近隣幼稚園、小・中学校の水泳授業

2 施設のコンセプト（どのようなコンセプトがよいか）

	内 容
1	条例に定められる市民の健康・文化・福祉を前提としつつ、地域のコンセプトとの整合性を図るべき(1課題の 3~4に関連)。
2	相模原北公園・北総合体育館が隣接しており、健康・文化・交流という機能は類似すると思われるため、それらを合わせた拠点のコンセプトがあり、その一環としての施設コンセプトとした方が、地域住民の理解も浸透し利用にも相乗効果があるのでは。
3	次世代型の健康文化センターにする。 《地域住民の健康・文化レベル向上にどのように貢献できるかを原点から検討する》
4	北清掃工場の熱源を最大限に活用した施設運営を行うこと。
5	周辺施設との連携によりサービス向上を実現すること。
6	健康、文化教養交流の複合施設
7	高齢者の社会参加、市民の生きがいづくりの場、世代間交流ができる施設
8	緑の多い地域にある特徴をいかし、特色がある施設
9	温水プールで気軽に健康増進、楽しく文化交流の場